

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降り作業時、荷台から転落事故多発

運転手が荷主企業・現場などで荷物を積み降しする際に荷台から誤って転落して負傷する例が目立っている
今後、高所作業での積み降り時に脚立や足場の点検を十分に行うようにしましょう

◇冬道の事故防止 追突事故の防止◇

～先を読み キケン回避 これぞプロ～

- 常に凍結路面を想定した運転を！
- スピードを控え、加害事故も被害事故も防ぐ
- 吹雪の時は、雪煙の中に乗用車がいる！ しっかり減速！
- 右左折時のスリップ事故多発！ しっかり減速！
- 前の車がスリップしても、巻き込まれない車間距離を！

気を付けないと…

落ちるぞ！ すべるぞ！ ぶつかるぞ！

◇足を滑らせ、荷台からの転落にも注意しましょう◇

- ※ 「バック確認OK！」
- ※ 「交差点確認OK！」
- ※ 「積み降りし確認OK！」

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょう◆

- 積み降り作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み降り作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降り作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう

敷き鉄板の積み降り作業時 ユニック作業に注意しましょう

「吊り下」には、絶対、絶対…入らないこと 『逃げ場』の確保

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

積み込みや付帯作業にも注意が必要

降雪 トラック、単独スリップ事故、4km渋滞

◇路面凍結 スピードダウンと車間距離◇

2020/1/7(木) 15:31

7日午前11時15分ごろ、鳥根県の国道でトラックの単独スリップ事故が発生した。降り続いた雪の影響で動けなくなった車も多数あり、同日午後2時半現在、滞留している状態が続いているという。現場付近では、同日朝から強い寒気の影響で大雪となっている。解消の見通しは立っていない。警察によると、中型トラックが単独でスリップ事故を起こし、約4キロにわたって渋滞が発生。事故車両は午後1時10分に撤去されたが、大雪の影響で動けなくなった車が多数あり、引き続き渋滞しているという。

信号ない交差点 軽トラと乗用車が出合い頭に衝突

軽トラ運転の男性死亡

◇見落とすな！ 『一時停止』の標識◇

◇確実な…『一時停止』と、左右の安全確認◇

◇信号のない交差点 「相手は止まらないかもしれない」◇

2020/1/6(水) 21:27

6日午前9時前、愛知県の信号のない交差点で軽トラックと乗用車が出合い頭に衝突しました。この事故で、軽トラックを運転していた近くに住む男性（86）が死亡しました。乗用車を運転していた会社員の女性（34）に、ケガはありませんでした。

夜5時 道路上にいた80歳の男性が

乗用車にはねられ死亡

◇夜間、「高齢者」「歩いているかもしれない」…「かもしれない運転」で、事故防止◇

◇夜間…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2020/1/6(水) 21:56

6日午後5時15分ごろ、長野県の市道で、近くに住む男性（80）が路上にいたところ、乗用車にはねられ死亡が確認されました。現場は近くに交差点があるほぼ直線の見通しの良い道路で、警察は車を運転していた男性（57）から話を聞くなどして、事故の詳しい状況を調べています。